

## 乾燥剤使用量

## 規格袋乾燥剤使用目安

袋サイズ	6ヶ月	12ヶ月	24ヶ月	48ヶ月
150 x 200	10g	20g	40g	80g
230 x 330	25g	50g	100g	200g
300 x 460	50g	100g	200g	400g
400 x 560	75g	150g	300g	600g

<sup>\*</sup>上記目安は平均温度:30°C、相対湿度:75%で算出しております。

乾燥剤	使用量算出	出計算表								
使用方法:	下記表のA	からK2まで	の数字欄に	こそれぞれの	の数値を入	れますと赤	字Wに乾燥	      剤使用量	が算出さ∤	ıます。
	W=(温湿度係数 X 表面積 X 透湿度 X 期間) + (緩衝剤量 X 緩衝材係数)									
W	乾燥剤使用	用量(kg)	0.04							
Α	表面積(m2)		0.03	例:梱包袋の表面積						
R	透湿度 (g/m2/24h)		1.5	1						
М	•		24							
D	使用緩衝材の質量(kg		0.05	金型を固定する木片など						
K1			0.037	下記温湿度係数K1表を参照						
K2	緩衝材の種類係数K2 0			下記温湿原	下記温湿度係数K2表を参照					
	温湿度	係数 K1								,
	90	85	80	75	70	65	60	相対湿度	(%)	
40	0.120	0.111	0.102	0.092	0.083	0.074	0.065			
35	0.076	0.070	0.064	0.058	0.053	0.047	0.041			
30	0.048	0.045	0.041	0.037	0.033	0.030	0.026			
25	0.031	0.029	0.026	0.024	0.021	0.019	0.017			
20	0.019	0.018	0.016	0.015	0.013	0.012	0.010			
15	0.011	0.010	0.0096	0.0087	0.0079	0.0070	0.0061			
10	0.0067	0.0063	0.0057	0.0052	0.0047	0.0042	0.0037			
5	0.0040	0.0037	0.0034	0.0031	0.0027	0.0025	0.0021			
0	0.0023	0.0021	0.0019	0.0017	0.0016	0.0014	0.0012			
平均温度(	(℃)									
		緩衝材の種類係数K2								
Α	合成繊維叉は植物繊維などの固着繊維					0.48				
В	ガラス繊維					0.16				
С	発泡、発砲プラスチック及びゴム					0.04				
D	上記以外、フエルト、繊維素材、紙、木材など					0.64				